

# みんなの 野菜の洗い場

## 西条市 上喜多川 野菜の洗い場

昭和 40 年代に上喜多川地区の農家らが共同して手作業で作った野菜の洗い場。背景に石鎚山系と田畑を臨み、西条市のうちめきと農業をつなぐ伝統ある景観をつくりだしている。「20 年ほど前は洗い場の取り合いだったんよ。」と、上喜多川地区で野菜作りをする 83 歳の農家が話してくれた。全盛期は、22 個の洗い場を農家らが奪い合う状況で、野菜の出来栄を競い合いながら洗っていたというが、時代が変わり農家数の減少などによって最近では洗い場を利用する農家は 1 日のうち 3 ～ 4 人と減少している。野菜の洗い場は上喜多川地区の農家にとって欠かせない場所であり、私たちが農業をより発展させていかなければと決意した。